

五輪ホッケー「結果出す」

吉川選手、永井選手 中区の勤め先で抱負



東京五輪の出場報告に訪れた吉川選手（右から2人目）と永井選手（同3人目）＝中区で

東京五輪のホッケー男子代表に選ばれたGK吉川貴史選手（左）とMF永井祐真

選手（左）が二十三日、勤め先のグループ会社「中日コプロホールディングス」

（中区）を訪れ、大会への意気込みを語った。

両選手は岐阜朝日クラブに所属している。吉川選手は昨年の日本リーグMVPに選ばれた実力者。永井選手は同競技の女子代表に選ばれた姉二人とともに三きようだいで出場する。

二人は同社の社員らの温かい拍手で迎えられた。吉川選手は「代表に選ばれたからには結果を出すのが宿命。外れた人たちの思いも背負って夢の舞台に臨みたい」。永井選手も「ホッケーはマイナー競技と言われるが、きょうだいで三人でメダルを取って盛り上げた」と力を込めた。中日コ

プロの本多誠之社長は「力を最大限を発揮して、悔いのないようやり切ってください」と笑顔で送り出した。

（横井武昭）